

事務連絡
令和7年3月31日

各位

国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会
事務局 公益財団法人日本海事広報協会

2025年「海の日」ポスターコンクール 大賞決定について

海事関係団体等28団体で構成される『国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会（事務局：（公財）日本海事広報協会）』は、「海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う」という「海の日」の意義を多くの方々に知っていただきたいとの目的のもと、「海の日」ポスターを制作しています。

「海の日」ポスターは、多くの方々が目にする中で、「海の日」やその意義について考える機会を提供するために制作していますが、「海の日」にとどまらず、多くの方々に、「海の日」や海について深く考え、理解してほしいとの思いから、今年で9回目となる「海の日」ポスターコンクールを実施し、2025年「海の日」ポスターのデザインを公募いたしました。

応募総数1,801点から、審査会にて、大賞（1点）、優秀賞（2点）、佳作（3点）、奨励賞（1点）、学校・団体奨励賞（4団体）が決定いたしました。（詳細は別紙のとおり）

今回大賞に輝いた西山侑良（岡山県立岡山工業高等学校2年〔応募時〕）さんの作品は、2025年「海の日」ポスターとして7月の「海の日」を中心に、全国各地約2,000カ所の公共交通機関や海事関係施設等で掲示される予定です。

つきましては、貴台におかれまして、本件について広くご紹介いただきますよう、何とぞご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

この件に関するお問い合わせは

（公財）日本海事広報協会 事業部 鈴木、東、岡
〒104-0043 東京都中央区湊2-12-6 湊SYビル
お問合せ専用メールアドレス：uminohips@kaijipr.or.jp
TEL.03-3552-5033
FAX.03-3553-6580
<https://www.kaijipr.or.jp/>

2025年「海の日」ポスターコンクール

1. 募集結果

- (1)募集期間 令和6年7月1日～12月5日
(2)応募総数 1,801点

2. 審査日

一次審査会 令和7年1月14日(火)
最終審査会 令和7年3月3日(月)

3. 審査員

箭内道彦(クリエイティブディレクター、東京藝術大学学長特命・美術学部デザイン科教授)、
中村庸夫(海洋写真家)、中村麻美(画家・挿画家)、
滝沢美恵子(画家)、中村武弘(海洋写真家)、毬月絵美(画家、イラストレーター)、
針谷雄彦(日本海事広報協会 会長)

4. 後援

国土交通省/総務省/文部科学省/海上保安庁/気象庁/観光庁/水産庁

5. 入賞者

《大賞》 西山 侑良(にしやま ゆら) 岡山県立岡山工業高等学校2年(応募時)



【審査員のコメント】

人と海。思い出、営み・・・
スライス・オブ・シー・ライフの数々を
水の泡というコマで見たアイデア。海
と人との関係性がよく描かれていて好
感を持てる作品です。「海の日」の文
字を砂浜に掘っているところが目立っ
ていて良いと思いました。

《優秀賞》

勝村 広樹 (かつむら ひろき)
本田 あん (ほんだ あん)

大阪府 イラストレーター
熊本県立第二高等学校 1年 (応募時)

《佳作》

山内 久 (やまうち ひさし)
辻川 実結喜 (つじかわ みゆき)
野々内 堇 (ののうち すみれ)

青森県 会社員
名古屋市立工芸高等学校 2年 (応募時)
京都市立美術工芸高等学校 2年 (応募時)

《奨励賞》

山田 明佳梨 (やまだ あかり)

埼玉県 幼稚園 年中 (応募時)

《学校・団体奨励賞》

目黒日本大学中学校
ロンドン日本人学校 (英国)
神奈川県立希望ヶ丘高等学校
兵庫県立姫路工業高等学校

※受賞作品の詳細は、日本海事広報協会ホームページ (<https://www.kaijipr.or.jp/>) にてご確認いただけます。

2025年「海の日」ポスターコンクール 大賞受賞者

西山 侑良（にしやま ゆら）さんの受賞に関するコメント

私の住む地域には海があり、とても身近な存在です。「日常を海と共に歩む」をテーマとし、仕事や趣味、観光やスポーツなど一人一人にとって海は特別な場所なので、それぞれの日常を海の中に描き、得られる資源や美しい景色への感謝の気持ちを込めました。今回自分の作品が選ばれ、多くの方々に見てもらえる機会ができて嬉しく思います。この作品を通じて海の素晴らしさや重要性を感じてもらい、多くの人に大切な海を守ってもらいたいです。

以上